



演奏家プロフィール



日比健治郎：リコーダー演奏家。リコーダーを上杉紅童に師事。NHKテレビ、FM放送に出演。ロンドン、トリニティ音楽大学リコーダー演奏家コースに留学。リコーダー、古楽演奏をフィリップ・トービー、マリア・ボクソール、エドガー・ハントに師事。その間ロンドン、アーリーダンスカンパニーのリコーダー奏者としてイギリス各地を公演。1984年ロンドン王立音楽大学リコーダー演奏ディプロマ試験設立後初の合格者となる。帰国後は、文化庁派遣演奏家として青少年のためのコンサートを各地で行う。テレビ朝日「題名のない音楽会」や坂東玉三郎演出の「ロミオとジュリエット」などに出演。クラシックギタリストとの共演も多く、カルチャーセンターやクルーズ客船での演奏講座など多くのリコーダー愛好家の指導も行っている。

竹内太郎：リュート／アーリーギター演奏家／研究家。立教大学卒、ロンドンのギルドホール音楽院古楽科修了。イングリッシュコンサート、ベルリンフィル、レイチェル・ポッジャー、ナイジェル・ケネディ、サイモン・ラトルなどと共演、録音など多数。ソロCDには「フォリアス!」「アフエットソ」「可愛いナンシー」(読売新聞/朝日新聞推薦)などがあり、2019年には新譜「スコットランドのブルーベル」がリリースされる。古楽に関する論文/記事も多く、2018年にはオックスフォード大学出版の「アーリーミュージック」に学術論文「リージェンシーリュートの再発見」が掲載された。ギルドホール音楽院、トリニティ音楽院などで教える。ケンブリッジ大学リサーチグループ所属。ロンドン在住。公式HP：<http://tarolute.crane.gr.jp/>



折原麻美：ヴィオラ・ダ・ガンバ演奏家。国立音楽大学音楽学部音楽文化デザイン学科(音楽学)を卒業、同時に有馬賞を受賞。在学時にヴィオラ・ダ・ガンバを始め、神戸愉樹美氏に師事。2010年、ブリュッセル王立音楽院古楽器科へ入学、フィリップ・ピエルロ氏に師事。2016年、優秀賞付きで修士課程を、翌年研究科を修了。留学中、リエージュ交響合唱団によるJ.Sバッハ「ヨハネ受難曲」のソリストを務める。更にベルギーラジオ局RTBF主催Musiq' 3祭、ミディ・ミニム音楽祭(ブリュッセル)、ユトレヒト国際古楽音楽祭等ヨーロッパの主要な音楽祭に出演。2018年より拠点を日本に移し、5月には求道会館(東京都)にて帰国記念リサイタルを開催。AYAMEアンサンブル・バロックや神戸愉樹美 ヴィオラ・ダ・ガンバ合奏団等に所属し国内外問わず幅広い活動を展開。www.oriharaasami.com

インターネット予約・QRコード
masaka.haga@jcom.home.ne.jp
 受付完了メールが届かない場合は、
 恐れ入りますがお電話にてご確認ください。
 オフィスパロック ☎090-7278-4274 (葉賀)



場所/かつしかシンフォニーヒルズ アイリスホール
 京成線青砥駅下車徒歩5分

住所：〒124-0012 東京都葛飾区立石六丁目33番1号
 TEL：03-5670-2222

《お客様へのお願い》

- * 写真・録音・録画は固くお断り致します。
- * 未就学児の入場はご遠慮願います。

